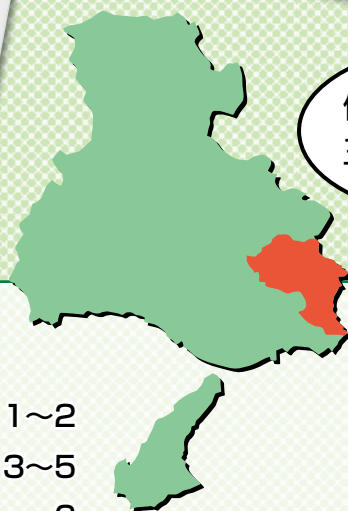


夢じゃーなる

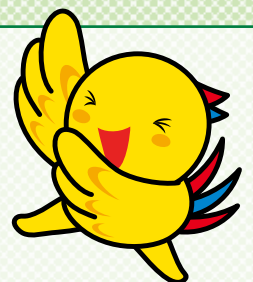
Vol.

38

阪神北地域ビジョン委員会だより



伊丹・宝塚・川西
三田・猪名川



CONTENTS

- 1年間の主な活動、委員長からのひとこと 1~2
- グループの活動報告、阪神北地域の写真 3~5
- 地域見本市、専門委員コラム 6
- 夢会議の案内、第10期ビジョン委員募集、ほか 7

ご自由にお持ち帰り下さい。

第9期ビジョン委員会

阪神市民文化社会ビジョンの実現

基本理念：市民主体の幅広い社会経済活動が展開する阪神市民文化社会の創造

阪神市民文化社会ビジョンの実現に向けた行動目標を目指しグループ活動をしました。

2018年度の主なグループ活動

行動目標
1

多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる



■ はんきた楽習塾グループ

- ・ 11月28日：「認知症に良い家庭料理を楽しむ学習塾」
- ・ 12月2日：「婚活交流会」

地域づくり

行動目標
2

自律と協働による温かいコミュニティをつくる



■ 知っ得防災グループ

- ・ 11月10日：「避難行動訓練 EVAG 研修」
- ・ 11月18日：「市民防災講演会」
- ・ 12月6日：「体験学習 in 兵庫県広域防災センター」

防災・子育て

行動目標
3

自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する



■ 阪北ファームグループ

- ・ 1月19日：「健康セミナー」
- ・ 農耕作業者募集中
- ・ 無農薬野菜の栽培



■ NSC 倶楽部グループ

- ・ 11月23日：「第1回エコツアー」 多田銀銅山 (猪名川町)
- ・ 2月24日：「第2回エコツアー」 昆陽池 (伊丹市)

自然との共存

行動目標
4

豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する



■ はんきた☆魅力発信グループ

- ・ 9月15日：「プレスリリースセミナー」
- ・ 12月1日：JR川西池田駅周回路電飾点灯式参加
- ・ 1月28日：「クリエイターへの依頼の仕方：入門編」
- ・ 3月18日：「クリエイターへの依頼の仕方：実践編」

地域の魅力発信

第3回全体会 1年目(2018年度)の活動報告

2019年3月21日(木・祝)に、第3回全体会を実施しました。任期2年の1年目を終えて、第9期阪神北地域ビジョン委員が、活動状況についての情報共有を図るとともに、委員同士の交流と更なる資質の向上を図るため、各グループが1年目の活動報告と2年目の抱負を発表しました。

専門委員の滋野委員に「イベントの集客を強化するためのプロモーションとは」と題する講義をして頂き、その手法を学ぶなど実りある全体会となりました。



2年目スタートしました！

■ ビジョン委員とは？

「ビジョン」は、歴史・風土・文化などを共有する広域的な圏域ごとに地域住民が自ら地域の将来像を個性豊かに描き、その実現に向けて取り組む指針です。阪神地域では、その行動指針として「阪神市民文化社会ビジョン」を策定しています。この「ビジョン」を多くの方に知ってもらうとともに、ビジョンを実現させるため「ビジョン委員会」が活動をしています。

■ ビジョン委員会の主な活動



全体会（2年で4回）

グループ活動の内容を決めたり、任期の中間、終了時に活動内容を報告します。



地域見本市（1年に1回）

地域活動団体やビジョン委員会の活動を発表します。



夢会議（1年に1回）

地域の未来をみんなで語りあいます。

■ その他の活動



企画調整部会

正・副委員長、グループ代表、広報部、事務局で構成。毎月会議を行います。



広報部会議

各グループの広報部員が集まり、「夢じゃーなる」の編集作業などを行います。



グループ活動

グループ毎に集まって、グループ活動の内容を決めたり、メンバー内で研修を行ったりします。

委員長からのひとこと

第9期阪神北ビジョン委員会の任期（2年間）は、残すところ半年をきることとなりました。これまで各テーマ5つのグループで阪神北地域の強みを生かした様々な取り組みを実施してまいりました。残りの期間は、委員全員がやり残したことがないように最後まで走り続けます。たとえ委員の任期が終わろうとも地域活性化のために活動し続けることに変わりはありません。また地域の皆様のご支援とご協力がありまして、様々なイベントを開催し交流を図ることができました。厚く御礼申し上げます。

今後ご支援いただくとともに、阪神北ビジョン委員会の活動にご興味ございましたら是非ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。



第9期委員長
松元一路

はんきた楽習塾

地域の多世代交流を促進するキッカケづくりを！

ビジョン委員会のことをもっと知ってほしい・・・という思いで公園でピザを焼くイベントを実施しました。



これまでの活動

10月5日（土）伊丹市の緑ヶ丘公園で仮設式のピザ釜を組み立て、ピザを焼き、音楽や大道芸も楽しんでもらうパーク・ピザ・イベントを開催しました。

第9期のビジョン委員会の活動も2年目を迎え、1年目の活動の反省として自分たちのグループを含めビジョン委員会の活動グループ共通の課題として、もう少しイベントへの集客力を高める必要があるということを感じました。そこで、話題性のあるイベントを開催してみようかということで、神戸で地域の多世代交流イベントとして話題を集めた、公園でピザを焼くイベントに着目しました。

今後の活動予定

ピザイベントの他にも学びを通じて地域活性化に貢献したいと多様なイベントを企画中です。8月末には伊丹市中央公民館でドローンの操縦教室も開催しました。

ピザイベント後も楽しく学べるイベントを企画中です。ご期待下さい！

知っ得防災

「防災」って何？「自助・共助・公助」って何？我々のグループは、「防災」に関する知見をグループ員で共有し、その知見を社会に提供するという行動理念に基づき活動しています。イベントを繰り返すことで「自助」の重要性を認識してもらいたいと願っています。

これまでの活動

- 6月8日：講演会「台風に備えて」（講師：神戸地方気象台防災管理官）
- 8月1日：避難行動訓練「EVAG」研修（子供向けワークショップ）
- 9月8日：講演会「災害時におけるペットとの行動」（講師：畑中学JKC公認訓練士）

今後の活動予定

2020年2月ごろ 防災現地研修（淡路震災記念館野島断層他）

各講習会には、メディア（J:COM、エフエム宝塚、新聞社）の方も取材に来てくれました！

避難行動訓練EVAG研修に関しては、小さな子供から高齢者まで災害時の行動を真剣に考えることができました。特に、子供たちの地域を思いやる意見には感動しました。



避難行動訓練「EVAG」



「台風」に備えて」



「災害時におけるペットとの行動」

阪北ファームでは、無農薬野菜の栽培を通して、地域の活性化を図る、『ハッピーリサイクル』の実現を目標としました。ハッピーリサイクルとは、未利用農地の活用、農作物の栽培、地域での販売、若者の移住をおこす循環のことです。

阪北ファーム

昨年度は無農薬野菜の栽培に適した農地探しに奔走しましたが、猪名川町内でお借りすることができました。今年の夏は暑いなか、メンバーで力を合わせて畝を完了させ、トマト、かぼちゃ、きゅうりや小芋の苗を植えたり、大根などの冬野菜の作付けをしたりしました。しかし、猪名川町の山村は野生動物が多く、畑の周囲を柵で囲む動物よけの柵と網を張る作業は大変でした。

今後は、ハッピーリサイクルの実現を目指すためその計画実現まで作業を継続し、農作業の協力者を募り人材育成に努め、無農薬野菜の収穫をみんなで行いたいです。

阪北ファームと一緒に野菜をつくりませんか!



阪北ファームのコミュニティと一緒に地元の無農薬野菜を育てて

子ども食堂の子どもたちと収穫した野菜を美味しい手料理にして食べませんか?

同じボランティアの仲間たちが手料理を振舞ってくれます! 準備していただくのは、ご自身の作業着と手袋、長靴のみです。

ご連絡お待ちしております。
odaproject0@gmail.com



1.草ぼうぼうの状態



2.畝荒起こし



3.排水溝をスコップで

活動内容

- 第9回会議 (2019. 3.16) : 第3回エコツアーの検討等
- 第10回会議 (2019. 4.21) : 第3回エコツアー実施結果報告書の検討等
- 第11回会議 (2019. 5.23) : 第4回エコツアー実施概要の検討等
- 第12回会議 (2019. 7. 1) : 第4回及び第5回エコツアー実施概要の検討等
- 第13回会議 (2019. 8. 5) : 第4回エコツアー実施計画の検討等
- 第14回会議 (2019. 9. 2) : 第5回エコツアー実施計画の検討等
- 第15回会議 (2019.10.21) : 第4回エコツアー実施結果報告書の検討等

これまでの活動 ~ 実施したエコツアー

- 第3回 (2019. 4. 6) : 春らんまん! 武田尾廃線敷へ行こう!!
- 第4回 (2019.10. 4) : 有馬富士山麓で本格的な里山保全活動を学び、現場を見学してみませんか!
- 第5回 (2019.11.16) : 黒川はなぜ日本一の里山なのか? その理由を確認に行きましょう!



第3回エコツアー



第4回エコツアー



第4回エコツアー

NSC倶楽部

はんきた☆魅力発信

阪神北地域の魅力を探っていくなかで、私たちは、街も人も、モノもコトもすべてが絵になることに気づきました。今年度は、「まち」の魅力を写真や動画で発信していくことに絞って活動します。

歩くのが楽しい「まち」「はんきた」
リアルつながりでさらに大好き「はんきた」



これまでの活動

3月 インスタグラム 開設

hankita_miryokuhassin

広く地域内外の方から「まちの魅力」ある写真や動画を募集開始

#はんきたお気に入り をつけて投稿してね。

9月7日(土) Instagramセミナー 開催

～上手な発信の仕方を学んで地域の魅力を広げよう～

「たからづかなフォトグラファー」で活躍中の溝本直人氏を講師にむかえ、インスタグラムのアカウント作成(登録方法)から発信方法、ちょっとした写真のコツを勉強。

9月27日(金) ユーチューブ用動画作成者 募集開始

はんきた魅力発信のフェイスブックページで募集しました。⇒

11月3日(日・祝) 地域見本市 パネル展示

今後の活動予定

ユーチューブ(動画)を利用した「はんきた」の魅力発信コンテンツ、動画作成者を募集のうえ決定し、作品完成後に公開。
楽しみに待っていてね。



Instagram に投稿された写真の紹介

#はんきたお気に入り



#伊丹スカイパーク



#宝塚花のみち



#川西市 #いちじくパフェ



#三田市 #キッピー山のラボ



#猪名川町 #いなぼうの石像



#猪名川町 #大野アルプスランド



#宝塚ゆめ広場



#三田市 #有馬富士公園

2018年度「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査の結果、お住まいの市・町の自然環境は守られていると思う人の割合や、住んでいる地域のまち並みはきれいだと思う人の割合が全県で1位!!!

阪神北地域4市1町のいずれかで開催される地域見本市が、今年は「第52回いながわまつり」とタイアップ!

毎年多くの来場者が訪れるいながわまつりで、日頃の活動内容をパネルで紹介しました。来場者数は3万人以上! たくさんの方々にビジョン委員会の活動を知ってもらうことができました。



専門委員のコラム

夢じゃーなる第36号から阪神北地域ビジョン委員会の専門委員の先生にコラムを執筆していただいております。第3回目のコラムは、神戸国際大学教授の滋野英憲先生です。

ビジョン委員会活動のさらなる発展に向けて

私の専門は、企業の持続的成長を支える総合的な活動と考えられているマーケティングです。マーケティングとは、企業が提供する**製品やサービス**の購入対象となるお客様とのコミュニケーションを通して、より多くのお客様からの支持を得るためのトータル活動を意味しています。

この観点から考えますと、ビジョン委員の皆様すべての活動は、**県民の方々にとって必要不可欠なコトをテーマとしており**、多くの方々からの支持を得られる内容であると思われまます。しかし、その一方で多くの県民の方々にそれらの活動内容を浸透させるコミュニケーション活動が十分ではなかったのではと感じています。多くの県民の方々にビジョン委員会の活動内容が浸透する仕組みを築きあげていくことが必要です。

まず、第一に県民の方々と様々なコミュニケーション・チャネルを通してビジョン委員会の認知度を高めていくことです。その為には、**ビジョン委員会を象徴するブランド化**に取り組むことが必要です。例えば、多くのお客様の支持を得ている企業の例を考えてみましょう。皆様がよくご存じの企業、ユニクロ・イオンなどは4文字以内であることが分かります。また、若い世代に馴染みの薄いブランドは、若者受けするブランドとコラボすることでブランドの浸透を図ろうとしています。つまり、短い呼称を通して製品やサービスを印象づけ、異なる世代に向けコラボブランド化を図ることで市場浸透に成功しているのです。

阪神北ビジョン委員会は、呼称としては長すぎるのです。これを4文字以内で表すロゴを作成し、4市1町全ての広報誌にそのロゴと活動内容の動画にアクセスできるQRコードを掲載してもらい、常に注目してもらえる環境を創ることです。

さらに、**若者とのコラボ活動を展開する**ことでの浸透策も大切ではないかと思えます。これからの皆様の増々のご活躍を期待しますとともに、微力ながら皆様の活動をサポートできるよう頑張っまいます。



神戸国際大学
経済学部教授
滋野英憲先生

県からのお知らせ

兵庫県住宅再建共済制度【フェニックス共済】

兵庫県が創設した「フェニックス共済」は、加入者=共済負担金の支払者が、自然災害で住宅や家財の被害を受けた場合、その補修や再建を支援する給付金が定額で支給される安全・安心の制度です。発生が予想される南海トラフ地震や、近年多発する風水害への備えとしてご加入ください。

年間5,000円で
大きな安心!

区分	加入対象者	負担金	被害想定	給付金
①住宅再建共済制度	県内の住宅所有者(戸建て、分譲マンション、賃貸住宅等)	年額5,000円	全壊、大規模半壊、半壊	最高600万円
		+年額500円	一部損壊	最高25万円
②家財再建共済制度	県内在住者(住宅所有者、賃貸住宅居住者)	年額1,500円	全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水	最高50万円



※①②セットで加入の場合は、年額特約なし6,000円、特約あり6,500円(500円割引)

※負担金の複数年一括払い(3年、5年、10年)を選ぶと割安になります

※被害認定は、市町が発行する「防災証明書」によります

【問い合わせ先】 阪神北県民局 フェニックス共済担当 TEL: 0797-83-3122

阪神北地域 夢会議

本格的な人口減少や少子高齢化の進展、自然災害の頻発などわれわれを取り巻く環境は変化しています。今後どのような取組を進めていくべきか一緒に考えてみませんか？

日時 **令和2年 2月9日 [日]**
13:00~16:00 (受付12:30~)

場所 **宝塚市立中央公民館 (宝塚市末広町3-53)**



◀お申込みはこちらからできます
応募〆切1月28日



第10期ビジョン委員募集スケジュール

募集開始
2019年12月

任期：2年間
活動はボランティアで無報酬

募集締切
2020年2月

応募資格：満18歳以上の方
地域づくりにかかる実践活動を行っている方、またはその意欲のある方

審査会
2020年3月

審査会で審査選考のうえ通知

通知！！
2020年3月末

2020年4月 第10期スタート！

facebook やってます！

阪神北地域ビジョン委員会の情報を随時発信中！
イベント情報や会議の様子など…ぜひご覧ください！

阪神北地域ビジョン委員会 フェイスブック



ホームページ 更新中！

兵庫県ホームページにてビジョン委員会の活動がご覧になれます。



HP : https://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/hankita_vision.html

編集後記

私たち第9期阪神北地域ビジョン委員会も2年目の秋を迎え、各グループ活動も実りある成果を得られつつあります。第38号を発行するにあたり、広報部員で会議を重ね各グループの行動目標に沿った活動の成果を掲載し、県民の皆様へ広く理解を得られるよう努力いたしました。本誌「夢じゃーなる」を通じてビジョン委員の活動に関心を持ち、兵庫県内の豊かな地域社会を築くべくみなさまの協力をいただくと幸いです。この号を取られた貴方も次期ビジョン委員会にぜひご参加ください！(O.T)

2019年11月発行

発行：

阪神北地域ビジョン委員会

(連絡先)

〒665-8567 宝塚市旭町 2-4-15
阪神北県民局 総務企画室 総務防災課
TEL 0797-83-3119 FAX 0797-83-4379